

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	長崎市
共同提案者名	長崎県、長崎居留地歴史まちづくり協議会、株式会社ながさきサステナエナジー、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会、学校法人長崎総合科学大学、株式会社ゼンリン、NTTアーバンソリューションズ株式会社
対象年度	令和6年度

＜総論＞

令和6年度における計画の変更箇所について
共同提案者に長崎県が参画。（R6.6月） 計画提案書について、長崎県の役割等を追加するなど修正を加えた。 また、交付金事業計画についても事業番号 1 及び事業番号 2 から、事業費500,000千円（交付限度額333,333千円）を長崎県照明灯のLED化費用として移管した。

今後の計画の変更可能性について
オフサイトPPA太陽光の導入について、設置を予定していた市遊休地 9 カ所の一部が景観上の懸念や土地整備に時間を要するなどの理由から、代替地の検討や導入時期の後ろ倒しが必要となっており、導入時期及び導入箇所について再度整理を実施中。 また、事業者向けの省エネ施策（LED改修・空調改修）については、R6年度から実施しているが、当初想定よりも高効率空調改修の要望が多いことから、再エネ導入を加速させるため、R8年度以降に再エネ供給をセットとした条件での間接補助事業の実施について検討しており、事業件数、事業費の調整を検討中。

＜令和6年度に活用した資金（各取組）＞

取組No	取組内容	導入量・台数	令和6年度の事業費 (千円)	令和6年度に活用した資金額（千円）					事業費 に関わる 費用効率性 (円/t-CO2)
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融機関や民間事業者からの資金等)	
4220110001	高効率照明機器改修（調光型LED）	3件	166	110		0	56		17,849
4220110003	高効率空調機器改修	3件	44,837	26,529		13,700	4,608		143,048

地方債の種類	金額（千円）
一般補助施設整備等事業債	13,700

【令和6年度までの「実質ゼロ」の達成率】									
		再エネ等の電力供給量（A）		省エネによる電力削減量（B）		民生部門の電力需要量（C）			
（		4.5200363	（％）	0.4537189	（％）	25,739,639	(kWh/年)	=	5
		1,163,441	(kWh/年)	116,786	(kWh/年)				（％）

【民生部門における取組状況】

民生部門の需要家		需要家の 数量	需要量 (kWh/年)	電力消費					熱利用	熱電併給	CO2	備考		
				再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等 による 電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	CO2 排出削減量 (t-CO2)		CO2 排出削減量 (t-CO2)	排出削減量 の合計 (t-CO2)
				内訳										
				自家消費等	相对契約	再エネ メニュー	証書							
民生・家庭	戸建住宅	553	2,308,775				0					0		
	その他						0					0		
民生・ 業務その他	オフィス ビル	5	144,091				0					0		
	商業施設	17	1,848,427				0					0		
	宿泊施設	9	3,700,759				0					0		
	その他	121	11,080,623				0					0		
公共	公共施設	44	5,644,886			1,163,441	1,163,441	116,786	561			561	再エネ供給 ・山里小学校 ・長崎市科学館 他 6 件	
	その他	18,778	1,012,077				0					0		
合計			25,739,639	0	0	1,163,441	0	1,163,441	116,786	561	0	0	561	

【令和6年度までの新規再エネ導入量（kW）】									
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
0	0	0							0

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	住宅	553	D	㈱ながさきサステナエナジーによる低圧向けの電力供給を令和8年度から開始する予定としており、長崎居留地歴史まちづくり協議会を通じてR7年7月～9月に住民アンケート、R8年1月～3月に住民説明会等を実施予定

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	民間施設	152	C	㈱ながさきサステナエナジーによる民間低圧及び民間高圧向けの電力供給を令和8年度から開始する予定としており、再エネ調達、省エネ化に関するアンケート調査をR6年度に実施、回答内容の深堀り及び未回答の対応を実施中

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設	18822	D	すでに数カ所の施設は再エネ供給を実施しており、未実施の施設については、PPA太陽光発電導入後のR8年度から切替を開始するため、今後関係課と調整を行う予定。
2				また、長崎県の照明灯については、県組織内にて再エネ調達方針の検討を行っている。

< 民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について >

【再エネに係るもの】

■取組③：地域新電力（㈱ながさきサステナエナジー）と連携した脱炭素事業の拡大

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	太陽光発電設備導入 【オンサイト】		歴博 設計 住宅 設計	設計	施工1件			効果検証	
		太陽光発電設備導入 【オフサイト】				施工6件	施工7件	施工7件		
					施工2件					
					設計	施工2件				
		Eネシステム構築				設計	施工2件	施工3件		
					エネルギーマネジメントシステム導入					
計画	目標値 (単位:○)	単年度			設計2件	設計9件 施工2件	設計9件 施工9件 (エネネ着手) グリーン184件	設計10件 施工9件 (エネネ構築) グリーン184件	施工10件 エネネ導入1件 グリーン184件	
		累計			設計2件	設計11件 施工2件	設計20件 施工11件 (エネネ着手) グリーン電力	設計30件 施工20件 (エネネ構築) グリーン368件	設計30件 施工30件 エネネ導入1件 グリーン553件	
状況	工程		太陽光発電設備導入 【オフサイト】		設計・施工2件					
	実績 (単位:○)	単年度			設計・施工2件					
		累計								

令和6年度の取組概況	太陽光発電設備導入について、PPA事業者（ながさきサステナエナジー）にて、業務発注を行い、設計及び施工を実施中（2件） なお、導入候補地となっていた市遊休地の一部が景観上や土地整備の問題から設置不可や再調整が必要になっており、代替候補地についても検討をしている。
------------	--

【省エネに係るもの】

■取組①：歴史的建造物の現存する地域における省エネ・脱炭素化

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		歴史的建造物 省エネ化		設計	施工2件				効果検証	
						設計	施工7件				
			グリーン電力供給				設計	施工8件			
	目標値 (単位:○)	単年度			設計2件	設計7件 施工2件	設計8件 施工7件	設計8件 施工8件	施工8件		
		累計			設計2件	設計9件 施工2件	設計17件 施工9件	設計25件 施工17件	設計25件 施工25件		
状況	工程				施工2件						
	実績 (単位:○)	単年度			施工2件						
		累計			施工2件						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計			0.5						

令和6年度の取組概況	空調機改修 施工2件（べっ甲工芸館、古写真資料館） LED改修 設計・施工0件
------------	--

■取組②：長崎夜景を形成する施設の省エネ・脱炭素化【目標】2030年度 導入84件、街路灯等1,346件

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		夜景ランドマーク施設群（街路灯等・ライトアップ・観光施設）省エネ化		設計	施工2件				効果検証	
					設計	施工9件					
			住宅の省エネ化			設計	施工24件				
	目標値 (単位:○)	単年度			設計11件 施工2件	設計24件 施工9件 LED250件	設計24件 施工24件 住宅省エネ化91件 LED393件	設計25件 施工24件 住宅省エネ化91件 LED351件	施工25件 住宅省エネ化93件 LED352件		
		累計			設計11件 施工2件	設計35件 施工11件 LED250件	設計59件 施工35件 住宅省エネ化91件 LED643件	設計84件 施工59件 住宅省エネ化182件 LED994件	設計84件 施工84件 住宅省エネ化275件 LED1346件		
状況	工程				施工6件						
	実績 (単位:○)	単年度			6件						
		累計			6件						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計			22.47						

令和6年度の取組概況	空調機改修 施工 3件（べっ甲工芸館、古写真資料館、長崎市科学館） ※①重複含む LED改修 施工 3件（土神堂、天后堂、観音堂）
------------	--

< 民生部門以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組④：長崎市版サステナブルツーリズムによる脱炭素の促進 【目標】 2030年EVバス導入2台

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		長崎市版サステナブルツーリズム 環境教育		海外事例調査 分科会設置（R6.4月） 検討・トライアル STモデルの事業性評価・再精査 設計・体制構築		EVバス・大型急速充電器 脱炭素×STの仕組化		2台 脱炭素×STの拡大・展開 環境教育の実施 環境プログラムの実施		
	目標値 (単位:○)	単年度 累計							EVバス2台		
状況	工程		長崎市版サステナブルツーリズム 環境教育		海外事例調査 分科会設置（R6.4月） 検討・ト 設計・体						
	実績 (単位:○)	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和6年度の取組概況	分科会設置、トライアルの実施（ナイトさるく）アンケート実施 以下、アンケート結果抜粋 ・ターゲット（カップル、シニア、外国人など）に応じた内容のブラッシュアップが必要。 ・体験者に対してわかりやすい脱炭素の仕掛けづくりの必要性（照明灯に目印、徒歩移動距離のCO2削減量の見える化、など） 長崎総合科学大学を中心とし、「脱炭素×修学旅行（NESD）」のR7年度のトライアル内容の検討を実施。
------------	--

■取組⑤：デジタルサービス等を活用した行動変容促進【目標】 2030年度EV導入 計50台

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		地域MaaS		設計・体制構築		EV・EV充電器 地域ポイント導入 地域MaaS導入		25台 25台		
	目標値 (単位:○)	単年度 累計						EV25台	EV25台		
状況	工程		地域MaaS		設計・体制構築						
	実績 (単位:○)	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和6年度の取組概況	WGを立ち上げ、検討体制を構築。共同提案者である㈱ゼンリン及び庁内関係課と地域MaaSアプリへの追加機能（観光活性化、公共交通誘導に資するもの）について協議を実施した。
------------	--

< 共通KPI >

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	0	172,165,532	344,331,063	516,496,595	516,496,595	516,496,595
	累計	0	0	0	0	172,165,532	516,496,595	1,032,993,190	1,549,489,784	2,065,986,379
実績	単年度	0	0	32,456,713						
	累計	0	0	32,456,713						

< 個別KPI >

■指標①：長崎市観光・MICE戦略 日本人旅行消費単価、指標②：長崎市観光・MICE戦略 外国人旅行消費単価

		2019年度(令和元年度)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		長崎市版サステナブルツーリズムの推進及び地域MaaS アプリの活用促進				①22,183円 ②59,790円		
	累計								
実績	単年度	①21,566円 ②54,740円							
	累計								

令和6年度の実績詳細	長崎市観光政策課において、R7年度中の長崎市観光・MICE戦略の改訂に向けて作業を進めており、関係者を集めた会議において進捗等を報告している。
------------	---

■指標：市民意識調査結果「質問：地球温暖化や気候変動の原因とされている二酸化炭素など温室効果ガス排出を抑制する行動に取り組んでいますか」

		2020年度(令和 2 年度)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		市民への環境普及啓発、環境教育等の推進等				61.0%		
	累計								
実績	単年度	44.3%	47.8%						
	累計								

令和6年度の実績詳細	長崎市がゼロカーボンシティ長崎を目指していることや脱炭素で暮らしがどのように良くなるのか地域のまつりやイベントを通して伝えることが大切であると認識。令和6年9月14日～16日に開催された居留地まつりに参加した。事業説明の周知用チラシや電気自動車から家庭用機器への給電実演などを実施した。参加者からは良好なコメントを多数いただいた。 ・長崎市の取組（ゼロカーボンシティ宣言、省エネ化補助金）を知ることが出来た。 ・EV電気自動車が災害時に役に立つことが分かった。 ・今後、環境に関するイベントに参加してみたい。
------------	---

< 事業実施体制 >

事業者名		調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	課題・今後の進め方
PPA事業	ながさきサステナエナジー	令和6年度より設計・施工の事業者を選定し、R7年度に太陽光発電所の構築事業を実施	事業性を評価しながら実施
再エネ発電事業	ながさきサステナエナジー	令和6年度より設計・施工の事業者を選定し、R7年度に太陽光発電所の構築事業を実施	事業性を評価しながら実施
小売電気事業 (地域新電力等)	ながさきサステナエナジー	公共施設への供給について、一部実施済み。	民間施設・住宅向け再エネメニューの作成（令和8年度から供給予定） ※R7年9月までに再エネメニューの作成予定
都道府県	長崎県	共同提案者に参画	R7年度からR10年度までの4年間で対象となっている照明灯LED化改修を各年度本数を分けて実施

< 進捗管理の実施体制 >

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況（会議開催頻度、主な意見、懸念事項等）
長崎市脱炭素先行地域づくり協議会	各取組の方針・戦略・実施状況等の確認と合意	令和6年4月26日設立総会開催、令和6年度 4 回開催
分科会	協議会報告のためのより具体的な検討、議論	令和6年度12回実施
	予算計上時及び各種発表時に市長に説明	適宜

＜他地域への展開に関する取組＞

■提案自治体による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

令和6年9月に開催された居留地まつりに参加した。事業説明の周知用チラシや電気自動車から家庭用機器への給電実演などを実施した。
令和6年11月に開催されたながさきエコライフ・フェスタに参加し、脱炭素先行地域づくり事業に関するチラシを配布

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への定期/不定期でのアドバイス

他の自治体や事業者からの対面及び電話での事業説明やアドバイスを複数回実施した。

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者の視察の受け入れ

環境省の地域ぐるみ事業の西日本視察の受入れ対応（石川県（和倉温泉）から視察） 概要：観光と脱炭素を絡めた取組みについて意見交換を実施

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への講演などでの情報発信

脱炭素EXPOのGX経営WEEK「【官民連携】地域脱炭素推進セミナー」において、「「歴史文化」×「夜景観光」×「脱炭素」が融合した長崎市版サステナブルツーリズムの世界発信～地域課題の解決に向けて～」と題して、セミナー講演を実施
その他、アジア太平洋都市サミット、日仏自治体交流会議、長崎サミット等に参加し、情報発信を行っている。
また、九州経済連合会の四季報へ事業内容を掲載した。
長崎県地球温暖化対策ネットワーク会議への参加による県内自治体への周知。

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

■共同提案者等による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

■共同提案者等による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

■共同提案者等による他の地域での脱炭素関連事業の展開

■上記以外の他地域への展開に関する取組

＜地方公共団体実行計画の策定又は改定状況＞

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等 ※当てはまるものに”○”を記入し、策定期間等を記載してください					
事務事業編	○	改定済(令和5年10月)				
	改定予定なしの理由：					
区域施策編	○	改定済(令和5年10月)				
	改定予定なしの理由：					
促進区域の設定					○	設定予定なし

【事務事業編】

計画期間	2007年度（基準年度）～2030年度
削減目標	2030年度までに2007年度比46％減
取組概要	1 再生可能エネルギー導入による温室効果ガスの排出量削減 2 公共施設の新築・改修時における対策 3 公用車使用に伴う温室効果ガスの削減 4 職員による環境行動の実践

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	・ 市役所の温室効果ガス削減量：86.5千t（2007年度）→46.7千t（2030年度）⇒39.8千 t 削減
太陽光発電設備を設置	・ 市庁舎の建築物の太陽光発電設備が設置可能な施設への導入割合：45％（2022年度）→55％以上（2030年度）
公共施設の省エネルギー対策の徹底	・ 市職員の紙の使用量：31,977,000枚（2020年度）→50％以上削減 15,988,500枚（2030年度） ・ 市庁舎の節電削減目標： 夏季（7月～9月）2010年度同時期比12％以上 冬季（12月～3月）2010年度同時期比10％以上
公用車の電動車の導入	・ 公用車（特殊車両除く）の総数に占めるEV・PHEVの割合：5.1％（2021年度）→ 50％以上 （2030年度）
LED照明の導入	・ 市施設全体のLED証明の導入割合：2％（2019年度）→100％（2030年度）
再エネ電力調達の推進	・ 公共施設の使用電力のRE化：100％（2030年度）

【区域施策編】

計画期間	2007年度（基準年度）～2050年度
削減目標	中期目標 2030年度までに2007年度比 43％削減 長期目標 2050年度までに2007年度比 80％削減＋20％を吸収・利活用・技術革新により打ち消し・削減
取組概要	1 まち歩きを楽しめる脱炭素な都市の形成 2 環境にやさしいエネルギーの活用と環境関連産業の活性化 3 省資源・循環型のまちづくり 4 日常生活や事業活動の脱炭素化への転換

施策分類	目標値
まち歩きを楽しめる脱炭素な都市の形成	・ 市内の自動車保有台数に占めるEV・PHEVの割合：20～25％（2030年度） ・ C O2削減量：52,032～65,313 t（2030年度）
環境にやさしいエネルギーの活用と環境関連産業の活性化	・ 市域のエネルギー消費量のうち、再生可能エネルギーの割合：20％（2030年度） ・ C O2削減量：28,880 t（2030年度）
省資源・循環型のまちづくり	・ 燃やされているプラスチック製品：ゼロ（2030年度） ・ C O2削減量：23,990 t（2030年度）
日常生活や事業活動の脱炭素化への転換	・ 新築住宅のうちZEH基準（ZEH、Nearly ZEH、ZEH Oriented）の省エネ性能に適合する住宅の割合：60％以上（2030年度）

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

設定なし

＜進捗状況を明示したエリア図と今年度実績に係る写真＞

進捗状況を明示したエリア図	今年度実績に係る写真
	工事名 長崎市科学館空調システム・空調システム更新工事 工 種 空調設備 PAC-B-1 室内機 着工前 2024.11.11 空調改修前（長崎市科学館） 工事名 長崎市科学館空調システム・空調システム更新工事 工 種 空調設備 PAC-B-1 室内機 完成 2024.12.05 空調改修後（長崎市科学館）

	 工事名 長崎科学館の空調設備の保守・点検・修理工事 工種 空調設備 PAC-8-2 室内機 施工前 長崎科学館 2024.11.15 空調改修前（長崎市科学館）	 工事名 長崎科学館の空調設備の保守・点検・修理工事 工種 空調設備 PAC-8-2 室内機 完成 長崎科学館 2024.11.16 空調改修後（長崎市科学館）
	 工事名 長崎科学館の空調設備の保守・点検・修理工事 工種 空調設備 PAC-9-1 室内機 施工前 長崎科学館 2024.11.15 空調改修前（長崎市科学館）	 工事名 長崎科学館の空調設備の保守・点検・修理工事 工種 空調設備 PAC-9-1 室内機 完成 長崎科学館 2024.11.16 空調改修後（長崎市科学館）
	 空調改修前（べっ甲工芸館）	 空調改修後（べっ甲工芸館）
	  LED改修前（天后堂、観音堂）	  LED改修後（天后堂、観音堂）